

- 新型コロナウイルス感染症に関するお知らせ -

年末年始は人の往来や会食の機会が増え、感染するリスクが高まりますので、より一層感染回避行動を徹底しましょう。人が集まる場所では定期的な換気を行い、会食はルールを守って実施しましょう。少しでも体調不良がある場合は、あらかじめかかりつけ医等の身近な医療機関や「受診相談センター (089-909-3483)」に電話相談し、案内に従って受診してください。詳しくは県ホームページをご確認ください。

『愛媛県ホームページ 新型コロナウイルス感染症に関する情報』 ➡



発生動向の概況

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は、第49週1.0人、第50週1.2人と横ばいで推移しています。この感染症の主な症状は発熱、全身倦怠感、咽頭痛などですが、肺炎や髄膜炎などの合併症をおこすこともあります。例年、冬と春から初夏にかけて患者数が増加する傾向がありますので、うがいや手洗いを励行し感染予防に努めましょう。

感染性胃腸炎の定点当たり報告数は、第49週5.9人から第50週10.1人と急増しました。特に西条保健所、八幡浜保健所で顕著です。冬から春にかけてウイルス性の感染性胃腸炎が増加する傾向がありますので、調理・食事の前、トイレの後は液体せっけんとう流水で十分に手を洗いましょう。患者の嘔吐物やふん便を処理する際は、使い捨てのガウン（エプロン）、手袋、マスクを着用し、次亜塩素酸ナトリウム（塩素系の漂白剤）で消毒しましょう。

手足口病の定点当たり報告数は、第49週2.0人から第50週1.6人と減少しましたが、西条保健所では急増し、多発しています。この感染症は乳幼児を中心に流行し、患者の鼻やのどの分泌物のほか、便、水疱内容物などによって感染が広がります。感染予防のため、液体せっけんとう流水での手洗いを励行するとともに、タオルやコップの共用は避けましょう。

県内での感染症発生状況

全数把握感染症

- 二類感染症：結核 4例
- 三類感染症：腸管出血性大腸菌感染症 1例（O型別不明：50歳代女性）
- 四類感染症：日本紅斑熱 2例（70歳代女性、80歳代男性）
- 五類感染症：カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症 2例（80歳代男性、90歳代男性）
劇症型溶血性レンサ球菌感染症 1例（50歳代女性）
梅毒 2例（30歳代女性、70歳代女性 2021年県内累計70例）

*その他、カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症の届出が第48週に1例ありました。

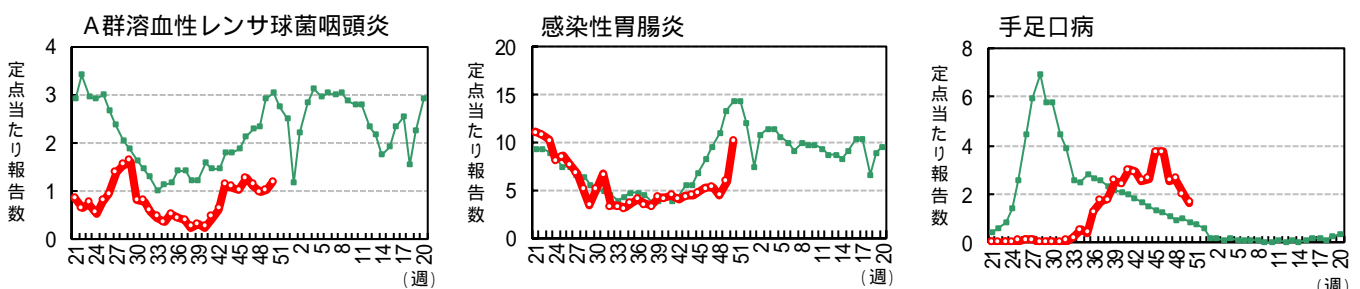
定点把握感染症（数字は最新週の定点当たり報告数）

疾病名	愛媛県推移	県内の傾向
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	➡ 1.2	横ばい。
感染性胃腸炎	➡ 10.1	急増。西条保健所、八幡浜保健所で顕著。
手足口病	➡ 1.6	減少。西条保健所では急増し、多発。

解析評価委員のコメントから

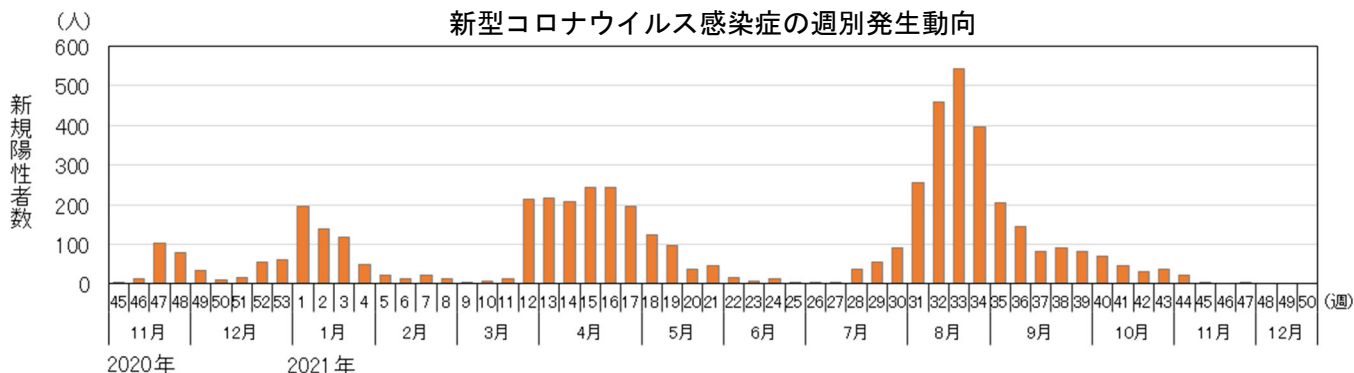
- A群溶血性レンサ球菌咽頭炎：[東予] 横ばいです。 [中予] 横ばいです。 [南予] 少数発生しています。
 感染性胃腸炎：[東予] やや増加しています。西条市では流行っています。 [中予] 増加しています。
 [南予] 多数発生しており前週より2倍近く発生しています。
 手足口病：[東予] 西条市では流行っています。高熱がでることが多いです。たまに大人にもみられます。
 [中予] 減少しています。 [南予] 発生は続いています。前週よりは減少しています。

過去30週の動向 (●○：過去30週の動向、●—：過去10年の平均)



(注) 本情報での患者数は届出医療機関所在の保健所単位での集計で、患者の住所によるものではありません。感染症情報に関するご意見、ご質問は eikanken@pref.ehime.lg.jp までお願い致します。

愛媛県では2021年11月25日以降新型コロナウイルスの新規陽性者は確認されていません。全国的にも新規陽性者数が少ない状況が続いていますが、2020年から2021年にかけては、帰省等で人の往来が活発になった年末年始に陽性者数が増加しており、引き続き注意が必要です。県外との往来には十分注意するとともに、密となる場面は避け、正しいマスクの着用、こまめな手洗いや手指消毒などの感染回避行動を徹底しましょう。また、新型コロナワクチン接種には発症予防効果、重症化予防効果がありますので、まだワクチン接種を受けていない方は接種をご検討ください。新型コロナワクチンの接種についてはお住まいの市町にお問い合わせください。



・集計期間：令和2年11月2日から令和3年12月20日公表分。

病原体検出情報

令和3年12月21日現在

- 第46週、第47週、第48週に四国中央、西条及び今治で採取された手足口病患者検体からコクサッキーウイルスA6が5例検出されました。コクサッキーウイルスについては、感染症情報第18号をご覧ください。
- 第47週に四国中央で採取された手足口病患者検体からライノウイルスが1例検出されました。ライノウイルスについては、感染症情報第23号をご覧ください。
- 第48週に松山市で採取されたA群溶血性レンサ球菌咽頭炎患者検体からA群溶血性レンサ球菌が1例検出されました。T血清型別はT1型でした。

過去の感染症情報は県ホームページをご確認ください。『愛媛県感染症情報バックナンバー』➡



■ 過去5週 検出病原体

(2021年11月15日以降採取検体)

週	採取期間	発生地区	臨床診断名	検出病原体	検体	例数
46	11/15～11/21	西条	手足口病	コクサッキーA6	咽頭ぬぐい液	1
		今治	手足口病	コクサッキーA6	咽頭ぬぐい液	2
47	11/22～11/28	四国中央	手足口病	ライノ	咽頭ぬぐい液	1
		西条	手足口病	コクサッキーA6	咽頭ぬぐい液	1
48	11/29～12/5	四国中央	手足口病	コクサッキーA6	咽頭ぬぐい液	1
		松山市	溶レン菌咽頭炎	A群溶レン菌	咽頭ぬぐい液	1

■ 月別病原体検出結果

検体採取月		2021						合計
検出病原体		7	8	9	10	11	12	
ウイルス	コクサッキーA4	1						1
	コクサッキーA6			8	3	8	1	20
	ライノ					1		1
ウイルス計		1		8	3	9	1	22
細菌	A群溶レン菌					1		1
細菌計						1		1

■ 臨床診断別検出結果 (2021年10月以降採取検体)

検出病原体	A群溶レン菌咽頭炎	手足口病	ヘルパンギーナ	合計
コクサッキーA6		11	1	12
ライノ		1		1
ウイルス計		12	1	13
A群溶レン菌	1			1
細菌計	1			1

注) 表中の検出数は12月21日集計分であり、その後の検出結果は次号以降に反映されます。咽頭ぬぐい液にはうがい液・鼻汁・鼻腔ぬぐい液等を含んでいます。

愛媛県 定点把握五類感染症 2021年 第 50 週 (2021.12.13 ~ 19)

		インフルエンザ定点			小児科定点										眼科定点		基幹定点									
		1)			RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	咽頭炎	A群溶血性レンサ球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	2)		3)		4)		1)		
		インフルエンザ	迅速検査A型	迅速検査B型														ロタウイルス胃腸炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎			インフルエンザ(入院)	
患者報告数	四国中央							12		3		2				-	-									四国中央
	西条						18	100		39		4	2													西条
	今治						1	35	1	3		6	1				2									今治
	松山市				1	1	20	123	4	4		6					2	-	-	-	-	-	-	-		松山市
中予				1		3	35	2	8		3														中予	
八幡浜						1	50		4			1			1										八幡浜	
宇和島					1		20	1				1	1												宇和島	
週推移	愛媛県				2	2	43	375	8	61		22	5			5									愛媛県	
	1週前	2		1		4	37	219	6	75	3	26	5			2									1週前	
	2週前				2	3	35	165	6	97		20	12	3		2									2週前	
	3週前				3	4	41	194	16	95		19	11	1		4						1			3週前	
年齢別	0-5ヶ月							2																	0	
	6-11ヶ月				1			10		7		5													1-4	
	1				1	2	1	36	1	28		10	1												5-9	
	2						7	48		16		5	1												10-14	
	3						5	48	1	5		2	1												15-19	
	4						1	39		2			1												20-24	
	5						3	36	2	1			1												25-29	
	6						5	29	1					1											30-34	
	7						3	17																	35-39	
	8						2	17	1	1															40-44	
	9						8	18	1																45-49	
	10-14						7	50	1																50-54	
	15-19						1	9																	55-59	
	20-29 ⁵⁾							16		1						2									60-64	
	30-39															1									65-69	
	40-49																								70-	
50-59															1											
60-69															1											
70-79 ⁶⁾																										
80-																										

定点当たり報告数

保健所別	四国中央	-	-				4.0		1.0		.7				-	-									四国中央
	西条	-	-				3.0	16.7		6.5		.7	.3												西条
	今治	-	-				.2	7.0	.2	.6		1.2	.2			2.0									今治
	松山市	-	-	.1	.1	1.8	11.2	.4	.4		.5					.7	-	-	-	-	-	-	-		松山市
	中予	-	-	.3		.8	8.8	.5	2.0		.8														中予
八幡浜	-	-			.3	12.5		1.0				.3			1.0									八幡浜	
宇和島	-	-		.3		5.0	.3				.3	.3												宇和島	
愛媛県	-	-	.1	.1	1.2	10.1	.2	1.6		.6	.1				.6									愛媛県	

- 1) 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。
 2) 感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る)。
 3) 髄膜炎、肺炎球菌、インフルエンザ菌が原因の髄膜炎を除く。
 4) オウム病を除く。
 5) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。
 6) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。
 *インフルエンザ患者のうち、迅速検査の結果が報告されたもののみ集計(A型・B型の合計数は必ずしも患者数と一致しませんのでご注意ください)。

(参考) 保健所別定点数

定 点 数	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	中 予	八幡浜	宇和島
インフルエンザ定点	61	5	10	8	17	7	7	7
小児科定点	37	3	6	5	11	4	4	4
眼科定点	8	-	1	1	3	1	1	1
基幹定点	6	1	1	1	-	1	1	1

注) 表中の報告数は12月22日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

愛媛県 定点把握五類感染症 2021年 第 49 週 (2021.12.6 ~ 12.12)

患者報告数		インフルエンザ定点			小児科定点										眼科定点		基幹定点						四国中央 西 条 今 治 松 山 市 中 予 八 幡 浜 宇 和 島 愛 媛 県 週 推 移 0-5ヶ月 6-11ヶ月 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10-14 15-19 20-29 ⁵⁾ 30-39 40-49 50-59 60-69 70-79 ⁶⁾ 80-
		1) インフルエンザ		RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	咽頭炎	A群溶血性レンサ球菌	感受性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	2) ロタウイルス胃腸炎	3) 細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	4) クラミジア肺炎	1) インフルエンザ(入院)	
		迅速検査A型	迅速検査B型																				
保 健 所 別	四国中央 西 条 今 治 松 山 市 中 予 八 幡 浜 宇 和 島	1					11	7		2				-	-								四国中央 西 条 今 治 松 山 市 中 予 八 幡 浜 宇 和 島
週 推 移	愛 媛 県 1週前 2週前 3週前	2	1		4	37	219	6	75	3	26	5			2							愛 媛 県 1週前 2週前 3週前	
年 齢 別	0-5ヶ月 6-11ヶ月 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10-14 15-19 20-29 ⁵⁾ 30-39 40-49 50-59 60-69 70-79 ⁶⁾ 80-						1	1	6		1						1					0 1-4 5-9 10-14 15-19 20-24 25-29 30-34 35-39 40-44 45-49 50-54 55-59 60-64 65-69 70-	

定点当たり報告数

保 健 所 別	四国中央 西 条 今 治 松 山 市 中 予 八 幡 浜 宇 和 島	-	-			3.7	2.3		.7					-	-							四国中央 西 条 今 治 松 山 市 中 予 八 幡 浜 宇 和 島
愛 媛 県		.0	-	-	.1	1.0	5.9	.2	2.0	.1	.7	.1			.3							愛 媛 県

- 1) 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。
 2) 感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る)。
 3) 髄膜炎、肺炎球菌、インフルエンザ菌が原因の髄膜炎を除く。
 4) オウム病を除く。
 5) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。
 6) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。
 *インフルエンザ患者のうち、迅速検査の結果が報告されたもののみ集計(A型・B型の合計数は必ずしも患者数と一致しませんのでご注意ください)。

(参考) 保健所別定点数

定 点 数	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	中 予	八幡浜	宇和島
インフルエンザ定点	61	5	10	8	17	7	7	7
小児科定点	37	3	6	5	11	4	4	4
眼科定点	8	-	1	1	3	1	1	1
基幹定点	6	1	1	1	-	1	1	1

注) 表中の報告数は12月15日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

全国 定点把握感染症 2021年 第48、49週 (2021.11.29 ~ 12.12)

(定点当たり報告数)

	1) インフルエンザ	小児科定点										眼科定点		基幹定点				
		RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	菌A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	2) ロタウイルス胃腸炎	3) 細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	4) クラミジア肺炎
愛媛県	.1	.1	.9	4.5	.2	2.6		.5	.3	.1		.3						
近畿県	香川県		.3	.4	4.3	.1	4.9		.5	1.6	.0		.2			.2		
	徳島県		.3	.0	4.3		3.3		.3	.3			.8				.1	
	高知県	.0		.4	.5	2.2	.0	.1		.2	.1			.1				
48 全国	.0	.2	.2	.6	5.2	.2	1.2	.0	.3	.4	.0	.0	.2	.0	.0	.0	.0	.0
週	北海道	.6	.4	.7	1.7	.2	.2	.0	.2	.0			.2				.1	
	東北	.0	.3	.3	.8	3.1	.3	.5	.0	.4	.2	.0	.2			.0	.0	
	関東	.0	.0	.1	.4	5.5	.2	.6	.0	.3	.3	.0	.3		.0	.0	.0	.0
	甲信越北陸	.1	.3	.6	5.7	.1	1.0	.0	.3	1.0	.0		.1			.0	.0	
	東海	.0	.0	.2	.4	3.7	.1	.4	.0	.3	.2	.0	.1					
	近畿	.0	.1	.2	.4	7.0	.1	1.9	.0	.2	.4	.0	.1			.0		
	中国四国	.0	.1	.2	.5	4.3	.2	2.2	.0	.4	.5	.0	.0	.2	.0	.0	.0	
	九州沖縄	1.2	.4	1.5	7.1	.2	2.7	.0	.5	.3	.0		.3	.0	.0	.0		

(12.8集計)

愛媛県	.0		.1	1.0	5.9	.2	2.0	.1	.7	.1			.3					
近畿県	香川県		.5	.2	4.0	.1	5.7		.8	.8	.1					.2		
	徳島県		.2	.2	7.1	.1	3.3		.5	.1			.3					
	高知県		.2	.8	2.2	.1	.1	.0	.4	.0			.3	.1				
49 全国	.0	.3	.3	.7	6.6	.1	1.1	.0	.3	.3	.0		.2	.0	.0	.0	.0	.0
週	北海道	.0	.6	.5	1.1	2.2	.2	.1		.1	.1	.0		.0	.0		.1	
	東北	.0	.3	.3	.8	3.9	.2	.4	.0	.3	.2	.0	.2				.0	
	関東	.0	.0	.2	.5	6.9	.1	.6	.0	.3	.3	.0	.2	.0	.0	.0	.0	
	甲信越北陸	.3	.3	.9	7.3	.1	.9		.3	.8	.0		.1		.0		.0	
	東海	.0	.0	.2	.4	4.8	.1	.4		.2	.2	.0	.1		.1	.0		
	近畿	.0	.1	.2	.3	9.2	.1	1.7	.0	.2	.2	.0	.1	.0	.0	.0		
	中国四国	.0	.1	.3	.6	5.5	.2	2.3	.0	.4	.3	.0	.2	.0	.0	.0	.0	
	九州沖縄	.0	1.4	.5	1.8	8.4	.2	2.4	.0	.6	.2	.0	.3	.0	.0	.0		

(12.15集計)

1) 鳥インフルエンザを除く。

2) 感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る)。

3) 髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌が原因の髄膜炎を除く。 4) オウム病を除く。

